

2018年

9月
21日

秋分



仙北市立
生保内中学校長室報

〒 014-1201
仙北市田沢湖生保内
字武蔵野105-1

http://www.city.semboku.akita.jp/sc_obochu/index.html
e-mail:obochu@sc.city.semboku.akita.jp TEL0187-43-1181 FAX0187-43-3632

秋分 しゅうぶん

「秋分」は新暦の9月23日ごろで、昼夜の長さが等分になる日。このころから昼間が短く、夜が長くなっていきます。

いよいよ「駒草祭」(学校祭)に向けた動きが始まっています。10月7日(日)、開催となりますので、ぜひお出でください。(※詳細については後日の案内となります。)

学校行事等を、単にイベントとしてこなしていくのではなく、行事開催までの過程を重視し、「子どもたちの育ち」を期待しての取り組みであることを職員間で確認しているところですが、98名の結集した力を存分に示すことができると、10月4日(木)は、合唱コンクールも予定して、子どもたちも予定して、この場として、文化的表現の場として、こちらにも大いに期待ください。

そして、気がつけば、今年度も半分を過ぎることとなり、10月7日は、前期の生活の振り返り、前期末式の実施です。子どもたちだけでなく、私自身にも必要です。

大曲仙北中学校 新人総合体育大会

9月15日～17日、郡市新入生が自分たちの「現状」を知り、「励み」や「課題克服」を念頭に、今後の活動を見据える上で、とても良い機会となりました。

県大会をはじめとした、今後の各種大会の機会も生かす。長いオフシーズンの過ごし方がとても重要となります。

保護者、地域の皆さまからの支援もいただきながら、今後とも充実した活動を展開していきたいと思えます。

授業研究会

7日、「理科」と「美術」(9月7日)、「英語」と「総合」(9月13日)の学習の時間(9月13日)の校内授業研究会が行われました。

基礎学力の向上を図ることを念頭に、子どもたち自ら課題意識をもつて考え、主体的に判断し、行動できる資質・能力を育むための授業づくりを追究してまいります。

11月にも本校での研究会が予定されています。

メッセージカード「おもい」

メッセージカード「おもい」は、前回に続き、1年生の保護者の方々によるメッセージです。

どれも心温まるメッセージばかりです。ぜひ、「我が家の話題(きっかけ)」としてご利用いただければ幸いです。

裏面にも掲載しておりますので、ご覧ください。

学校に行きたくないなあと、言いながらも、時間になるときちんと支度をして登校する姿にいつも関心させられています。

中学生になり、毎朝前髪をセットに命をかけている様子。起きるのは早いのに、毎朝、結局時間ギリギリになつてしまっているので段取りを考えて行動できるようなるといいなど思っています。

親としての思いは何事にも自分から進んでチャレンジしようとする姿に、私も強くなりたいです。

免強、部活も大変かもしれません。がんばって下さい。

あの時どうして優しくできなかつたのかと思うことがあります。これが優しくすれば、と切り替えをして、いす。愛情を持つての子育て、そして愛情表現の出来る大人になつてもらいたいと願っています。

実家の甥っ子と買い物で、出掛けると甥っ子が、全て袋に入れて車まで運んでくれる。甥っ子を見てきた息子は、今、甥っ子と同じ様に買い物袋に入れて車まで運んでく頼りにする子になつてます。

入学してから、間もなく5ヶ月。毎朝、感心させられる事があります。朝起きてからの準備の早さ! 1分1秒たりとも無駄のない動き! まさに金メダル級だと感心させられる毎日です。勉強面では、お願ひ事があります。あなたの顔を見る度に「宿題せ!」「勉強せ!」と呪いの呪文の様に唱えてしまっています。自分から進んでの姿」に期待していますよ。

入学して半年が経とうとしています。まだ小学生気分が抜けていない。毎日が親の指し振りがなけいれ我が子が自ら目標を



2018年

9月
21日
part2

秋分



仙北市立
生保内中学校長室報

〒 014-1201
仙北市田沢湖生保内
字武蔵野105-1

http://www.city.semboku.akita.jp/sc_obochu/index.html
e-mail:obochu@sc.city.semboku.akita.jp TEL0187-43-1181 FAX0187-43-3632



四角熟語が
苦手です。
問題「○
進○歩」
答えはも
ちろん「日
進月歩」

○中学生になり、行き詰ま
る事もありませんが、それ
でも最後は自分の足で前へ
進めましたね。その時、流
した涙の重さと強い気持ち
を誇りに思えて、恐れずに
色んな事に挑戦してみても
いい。可能性は無量大です。
応援しています！

○中学生になり、校則や生
活など小学生よりも厳しく
なりました。「少しとまどう
こともありかな」と心配
もありませんが、順調に日
々活動も入って安心です。
部活動にも入り、新チーム
は1年生のみ。先輩がいな
い分、苦勞したり、今は分
からないうけ自分たちが先
輩になった時、悩むことも
あると思います。「次の試合
出られないかも？」とくや
しくて泣いたりしたけど、
全て経験！みんなまで応援し
てるよ。

○野球も勉強も全力で！
たて、それに向かつて頑張
ろうとされています。ちよつ
ぱりだけ成長を感じるこ
とができました。温かく見
守っていききたいと思いま
す。

○いつも家族を楽しませてく
が、嬉しいと思います。乗
りす
るこ
とを
持
っ
て
い
く
と
思
い
ま
す
。

○中学生になり、あまり多
くは語らなくなつたけど、考
えている事や想つている事は
たくさんあります。素直で優
しい心はそのままに、中
学
生
の
生
活
を
楽
し
ま
す
。

○「行って来ます。」毎朝
たたく登校する姿に、今日
もいい日でありますように
思い送り出す。「たたいま
帰って来ると楽しいことば
かりではないけれど、一つづ
つあきらめずに取り組んで
姿に成長を感じます。ちよ
つと遠回りしても大丈夫。確
実に次に繋がっていますよ。

○小学校から中学校にあ
がり、勉強もさらに大変にな
てきました。本人も一生けん
命に一人勉強に取り組む姿に
親としても成長を感じまし
た。まぢがった問題があれば
復習したり考え直したりし
ていままでも違ふ姿にビク
ククしました。これからは根
気強く色々なことに取り組
んでほしいです。

○「五進六
歩」とムムム、笑い同
時に、何か非常に奥深い意味
があるようにも感じました。
（笑）

9月6日（木）、千葉大学
名誉教授（医学博士）の野田
公俊先生による講演が行われ
ました。野田先生は、平成8
年に全
国で発生したO157集
団
食中毒に関する正しい知識の
普及活動等を端緒として、全
普及活動等学校を対し、全
講義最新知識や微生物や感
症の最新対策や日常生活の
内容で紹介する「ミクロの世
界」をテーマとしたと
の増進活動を展開してきて
います。

演題
『ミクロの世界からのメッセージ』
千葉大学大学院名誉教授 野田 公俊 先生

○我が子が居る環境、そこは
教室、家庭、チームの中、い
ろいろな場所がある。「いつ
もここにこうしている」と、
言ってももらった事がある。そ
れは今居る環境がそのよう
な態度にしてくれて、周りの
人、みんな向かって欲しいも
のである。

○我が子が居る環境、そこは
教室、家庭、チームの中、い
ろいろな場所がある。「いつ
もここにこうしている」と、
言ってももらった事がある。そ
れは今居る環境がそのよう
な態度にしてくれて、周りの
人、みんな向かって欲しいも
のである。



野田 公俊 先生

賞である浅川賞や文部科学大
臣表彰などを受けています。
公演後、野田先生からは、
本校生徒の「食いつくよう
真剣なまなざしで話を聞いて
くれたことに感心した」「質
問に対する回答や反応が素
直かつた」とのお褒め
のことばをいただきました。
「世界で一年間の内に微生物
が引き起こす「感染症」とい
う病気で命を失う人の数が、
約二千万人に達するとい
う。薬の効かない病原菌（薬
剤耐性菌）の増加、O157
7を死滅させるには、75度、
1分の加熱でOKであること
（O157を反対から読む）
など興味深まる内容で
多くのことを教えて
いただきました。